

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第135日

英語版はソフィア・オリニツクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

人権 マリウポリ近くのロシア占領下のスタリクリム村の集団墓地の場所は、5月の初めに比べて2倍になりました。占領者はロシア軍によって破壊された高層ビルの瓦礫を解体し始めた後、変更が[Planet Labs衛星](#)によって記録されました。破壊された家のそれぞれに最大100人の死んだ地元住民がいる可能性があります。ほとんどの場合、遺体はスタリ・クリムに運ばれます。

クリミア自治共和国の国家元首であるタミラ・タシエバによれば、クリミア半島を過して砲撃から逃れるウクライナ人は「[ウクライナ軍の犯罪](#)」についての偽造文書に署名するよう強制しています。マリウポリから逃れた人々は、「証言」に署名しない限り、クリミアに入国することを許可されませんでした。

ウクライナ本土からのウクライナ人と占領下のクリミアの地元住民との接触を避けるために、占領下のクリミアに逃げるウクライナ人がいる避難所は厳重に守られています。ロシア政府によって呼ばれるいわゆる「特殊作戦」ではなく、本格的な戦争の実際の状況に関する情報に半島の住民の[アクセスを制限する](#)ことを想定しています。

[UNDPの報告](#)によれば、世界で最も[貧しい国々](#)からの最大7100万人が、ウクライナでのロシアの戦争の結果として深刻な貧困に直面していると予測されています。サハラ以南のアフリカ、特にサヘル地域が最も影響を受けます。

Amnesty Internationalは、オデーサ州のセルヒイフカでロシア軍が犯した戦争犯罪に関する[調査を発表しました](#)。7月1日の午前1時直前の対艦ミサイルによるストライキの結果、少なくとも35人が負傷しました。5人が集中治療室で危機的な状態にあり、死者数が増える可能性があります。Amnesty Internationalはセルヒイフカのストライキ現場を訪れましたが、近くにウクライナの兵士、武器、その他の軍事標的は見つかりませんでした。Amnesty Internationalがチェックした衛星画像でも、攻撃前の地域で軍事活動を示されていません。

攻撃を受けている都市 ハルキウが木曜日の午後に[砲撃を受けた](#)結果、3人が死亡し、5人が負傷しました。クラマトルスクの[砲撃の結果](#)、1人が死亡し、6人が負傷しました。ドネツク州の軍事局長のパブロ・キリレンコ氏によれば、ロケット弾の火災により、住宅用高層ビルとホテルを含む6棟の建物が被害を受けました。昨日、スミーとチェルニヒウの国境地域はロシアの砲撃に見舞われました。その結果、9人が負傷し、4人が死亡しました。

外交政策。米国の共和党と民主党を代表する米国上院議員のリンジー・グラハム氏とリチャード・ブルーメンタール氏がキーウ市とブチャ市を訪れました。政治家たちはまた、ヴォロディミール・ゼレンスキー大統領とも会談しました。会議中、両当事者は、制裁の強化と侵略国への圧力の問題に触れました。リンジー・グラハム氏とリチャード・ブルーメンタール氏は、ロシア連邦をテロの国家スポンサーとして認めることを目的として上院で実施している作業についてヴォロディミール・ゼレンスキー氏に通知したと[声明](#)は述べています。この法案により、ロシアは「イラン、シリア、北朝鮮のカテゴリー」に分類されません。

欧州議会は、ウクライナへの10億ユーロのマクロ金融援助の提供を承認しました。議会は、Kyivに非常に有利な条件で追加の融資を提供するという委員会の提案に同意しました。一方、欧州委員会はウクライナへの15億ユーロの融資を阻止していると[ブルームバーグ](#)は報告しています。伝えられるところでは、欧州委員会の予算部門は、ウクライナの財政的信頼性への懸念のために、さらなる送金を保留しました。

食品の安全性。7月6日に[トルコ](#)は、ウクライナの訴えに関係なく、カラス港に拘留されていたロシアの「ジベク・ジョリ」船を解放しました。船は盗まれたウクライナの穀物を運んでいた。「ジベク・ジョリ」船は占領下のベルディアンスクからトル

このカラス港に向かっていた。ウクライナの介入により、盗品の荷降ろしに失敗し、拘留されました。トルコ側に船と貨物を逮捕するように要請されたにもかかわらず、それは港から解放されました。ウクライナはそれを「容認できない状況」と呼び、トルコの大使を召喚しました。

ポーランドは、アフリカやアジア諸国向けの穀物をウクライナから迅速に輸送できるようにするために、物流上の問題を解決しようとしています。これは、水曜日に[ポーランド農業省](#)で開催された、ウクライナからの農産物および食品の輸送に関する部門間グループの最初の会議で議論されました。最も緊急の課題は、獣医の数を増やすことによる国境ポストの仕事のさらなる改善と、ウクライナとの国境に一時的な倉庫を建設する可能性です。また、ポーランドでは、約10万トンの貯蔵面積を持つ穀物ターミナルの建設の可能性を検討しています。これにより、ウクライナとポーランドの両方の穀物を大規模に輸出することが可能になります。

エネルギーセキュリティ。ウクライナの[ヴォロディミール・ゼレンスキー大統領](#)は、世界最大の独立系石油トレーダーであるオランダの会社「ヴィトル」に、ロシアの石油の供給を停止し、それによって無実のウクライナ人の大量殺戮への資金提供を停止するよう求めました。ゼレンスキー大統領は、最初に「ヴィトル」に3月にロシアとの取引を終了するように依頼しました。4月に石油商社は、ロシアの石油取扱量は「現在の契約上の義務が減少するため、第2四半期に大幅に減少する」と述べました。また、同社は「ロシア市場から撤退」し、年末までにロシア原油の輸送を停止する予定であるとも述べた。しかし、6月に「ヴィトル」は、ロシアの港から1,100万バレルを超える石油の出荷をチャーターしました。また、ロシアのウクライナ侵攻が2月24日に始まって以来、エネルギー取引会社はロシアの港から3,800万バレル以上の石油の出荷をチャーターしました。これは、推定32億1,000万ドルに相当し、月平均900万バレル以上に相当します。

カナダのウクライナのコミュニティは、モスクワがドイツに天然ガスを供給するために重要であると言っているタービンを返すために、ロシアに対する国の制裁を妥協することを拒否するようジャスティン・トルドー首相に促している、と[ロイター](#)は報告しています。以前、ロシアの国営のガスプロムは、カナダのドイツのシメンス・エネルギーがサービスを提供している機器の返却が遅れたことを理由に、先月、ノルド・ストリウム・1のパイプラインに沿った容量を通常のレベルのわずか40%に削減しました。

ロシア軍は、ヨーロッパ最大の原子力発電所である占領下のエネルギーダールにあるザポリジヤ原子力発電所を、活発な戦線を見下ろす軍事基地に変え、広大な施設とその数千人のスタッフの数か月にわたる安全危機を激化させています。労働者によると、ウクライナ南部のザポリジヤ原子力発電所では、3月に施設を占拠した500人以上のロシア人兵士が最近、重砲兵のバッテリーを配備し、6つの原子炉を冷却する水がある貯水池の海岸に反人員鉱山を敷設しました。居住者、ウクライナの役人、外交官。ウクライナ軍は、約3マイル離れた反対側の海岸に点在する町を保持していますが、アクティブな原子炉の周りでの砲撃の固有の危険性を考えると、プラントを攻撃する簡単な方法はありません。

文化 ロシアの占領者は、市内の美術館からすべての貴重な展示品を取り除きました。その中には、ドネツク地方のマリウポリ市の有名な芸術家によるオリジナルの絵画があるとマリウポリ市会が[言っています](#)。郷土史博物館や美術館は、市や地域の文化遺産であるコレクションがなくなり、施設の建物も破壊されました。マリウポリ市のコレクションには、アルヒーブ・クインジとイヴァン・アイヴァゾフスキーのオリジナルの絵画、固有アイコン、歴史的な展示品が含まれていました。

ウクレイニアン・インスティテュートは、オンライン教育スタジオEdEraと共同で無料の「[Crimea: History and People](#)」オンラインコースを開始しました。オンラインコースは、半島の古代史、クリミアハン国、クリミアに対するロシア帝国の植民地政策、ソビエト時代のクリミアとクリミアタタール人の運命、ウクライナ内の自治共和国としてのクリミアの歴史、ロシアによるクリミアの一時的な占領、およびクリミアタタール人の文化とライフスタイルの研究を学ぶ機会を提供します。コースは英語で受講できます。

読書コーナー

- [Russia Is Using a Secret Network to Steal Ukraine Grain | Wall Street Journal](#) - ウクライナでの戦争は世界の穀物供給を覆しましたが、WSJの調査は、ロシアがウクライナの新たに占領された地域から中東のロシア同盟国への数十万トンの盗難を静かに制度化した方法を明らかにしています。

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月8日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約36,900人、戦車1637台、装甲戦闘車両 (APV) 3,811台、砲兵システム828台、多連装ロケットシステム(MLRS) 247台、対空戦システム107台、固定翼航空機 217台、ヘリコプター 187台、軽装甲車2,685台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV669台、特殊装備66台、移動式短距離弾道ミサイルシステム155台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Hospitallers」という医療大隊](#)を支援してください。「Hospitallers」は2014年からホットスポットで作業している救急医療ボランティア団体です。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- PayPal経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！